

揚ゲ得然レドモ此種ノ作業ヲ簡便ナラシムル爲メらんぶハ箇々別々ニ海底ニ繫留セシメ、其主纜ヨリ電流ヲ通ゼシムベキ連絡線ヲ充分長クシテ、らんぶヲ上ニ揚グルモ主纜ヲ引張ルコトナキ丈クニ爲シ置カバ、修繕ノ際毫モ主纜ヲ妨害スルコトナクシテ都合宜シカルベシ

水中燈光ノ水上燈光ニ優ル點ハ、彼ノ潜水艇ガ港内ニ運動スル場合ノ如キ目標トシテ効果殊ニ顯著タルベシ、而シテ一朝戰時ニ際シテハ、燈光ノ明滅自在ナレバ、一ハ以テ自己船艇ノ動作ヲ助ケ、一ハ以テ敵ニ乗セラル、ヲ防グノ効アルベシ(Scientific American, March 21, 1908) O. O

○一人一日ニナシ得ベキ鐵道敷設工事 或ル米國出版ノ本ニ次ノ如キ記事アリ面白ク感ズルニヨリ之ヲ左ニ譯載ス之ニ由レバ日本人一人ハ米國人一人ニ比シテ仕事ノ分量ニ於テ劣レルヤ明カナリ

一人一日ニ爲シ得ル仕事

- 一 道路面ニ枕木ヲ八分ノ一哩敷ク
- 一 軟カキ枕木ノ線路ニ十分ノ一哩すばいくヲ打チ込ム
- 一 硬キ枕木ナレバ十四分ノ一哩すばいくヲ打チ込ム
- 一 六分ノ一哩すばらいす(Splice)ヲスヘテソレへばるとヲハメル
- 一 しよべるデ餘リ高カラザル艸ヲ八分一哩ノ間丈ケ刈リ取ル
- 一 砂礫(Gravel)ヲ十車取リ卸ス
- 一 坭ナレバ八車取リ卸ス
- 一 車上ニ礫ヲ十八乃至二十四立方ヤード積ミ込ム

一 同前坭ナレバ二十乃至二十五立方やーど積ミ込ム

一 石炭ヲ汽罐車ニ入ルヽニ用ユルばけつニ十五乃至二十噸ツメル

一 石炭ヲ貯炭場ヘ二十五乃至三十噸收メル

一 泥ノばらすとヲ用キタル線路ニテ二十本新シキ枕木ヲ換ヘル

一 砂利ノばらすとナレバ十五本換フ

一 石ノばらすとナレバ八本乃至十本換フ

一 砂利ノばらすとヲ用ユル線路ニテ六十尺ノ間丈ケばらすとヲ敷ク

一 同前石ノばらすとナレバ三十五尺

一 十五乃至二十五本ノ硬キ木ノ枕木ヲ造ル

一 三十五乃至四十本ノ軟カナル木ノ枕木ヲ造ル

一 六十人ニテ一日一哩ノ線ヲ敷設シ得ベシ

以上ハ亞米利加人ニ就キテノ事ナルガ日本ノ勞動者一人ノ仕事ハ如何ナルモノナルベキヤ

○山間急斜運河 伊太利ノ技師かみなだ(Candida)氏ハ伊太利せのあ港ヨリ瑞西國へ山脈ヲ越へ運河ヲ開ク爲メニ急斜地ニ對スル航運新法ヲ案出セリ未タ實行ノ域ニ至ラザルモ考案從來ノモノト異ルヲ以テ其大要ヲ譯スルコトトセリ

ひ、な、

或ル高サヲ越ユルニハ普通運河ニ於テハ水閘ニ依ルカ斜路ニ依ルカ又ハ昇降槽ヲ用ユルカヲ常トスルモ其何レノ裝置ヲ用ユルモ其間ノ運河區ハ水平トセリ新案ニテハ船舶ヲシテ或ル高サヲ越ユルト同時ニ水平距離ヲ航運シ得ル爲メニ急斜ノ管形閘渠ヲ用ユ第一圖中(イ)ハ